

先週のマーケット動向(3月13日～3月17日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,317.0	1,318.1	1,296.5	1,302.2	▲22.0
JPY/KRW	9.7925	9.9245	9.6650	9.7932	+0.111
KOSPI	2,400.45	2,413.24	2,346.11	2,395.69	+1.10

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下落した。10 日海外時間に米地銀 SVB の破綻を受けて、米金利が中期ゾーンを中心に 20bp 以上の大幅低下となり、市場全体でドル売りとなる中、ドル/ウォンは 1,317.0 まで下落しオープン。市場は 2023 年中の米利下げを相応に織り込む中、ドル/ウォンは節目の 1,300 を割り込んだ。さらにクレジットスイスにも「重大な弱点」があるとの報道が出る中、米金利は乱高下しつつも下落。韓国も外国人投資家による株売りが入る中、16 日のドル/ウォンは再び 1,310 台まで上昇したものの、スイス中銀がクレジットスイスに対し最大 500 億フランの流動性を供給する旨を発表したほか、ECB が予定通り 50bp の利上げを行ったこと等あり、徐々に米金利は上昇し、株式市場も反発。ドル/ウォンについても 1,300 台付近での推移に切り替わった。結局、先週対比 22.0 ウォン下落した 1,302.2 ウォンにてクローズ。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは底堅い展開を予想する。預金流出によって経営困難に陥る銀行に対し、欧米金融当局は援助する姿勢を示しているものの、欧州市場を中心に市場の不安はぬぐえないでいる。さらに今週のFOMCでは参加者による利上げ見通しが出されるものの、このような状況下で積極的な利上げを予想するとは考えにくい。ただしこのような環境下なので、ドル/ウォンについては米金利低下からくるドル売りよりもリスクオフのドル買いが勝る展開を予想する。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1290 ~ 1320	9.75 ~ 10.05	130.5 ~ 133.5

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 21日(火) 米 2月 中古住宅販売件数
- 22日(水) 米 FOMC 政策金利発表
- 23日(木) 米 2月 新築住宅販売件数
- 24日(金) 米 3月 サービス業PMI 速報値
- 欧 3月 サービス業PMI 速報値
- 米 2月 耐久財受注 速報値
- 米 3月 製造業PMI 速報値
- 日 2月 CPI
- 欧 3月 消費者信頼感指数 速報値
- 欧 3月 製造業PMI 速報値